

金津東部 - ため池群・山ぎわの水田・水路 -



水草の豊富なため池



低山に囲まれた農地

選 定 理 由 ・県レッドデータブック掲載種（県RDB種）が多種確認されている

県レッドデータブック掲載種数： 66種（面積約2,400ha）

自然の概要	あわら市の細呂木地区や剣岳地区には、丘陵斜面に沿って水生植物相の豊かなため池が比較的多く存在しています。また、山ぎわの水田や水路には、湧水が流れ込み、ホトケドジョウ、キイロサナエなどの水生生物が生息しています。県内では数か所でき確認されていないホシチャバネセセリが確認されています。
保全すべき主な環境	ため池、山田、雑木林 小川（山ぎわの水路、湧水の流れ込む水路） 草はら（丘陵地と水辺にはさまれた草地）
自然保護関係法の指定	刈安鳥獣保護区（一部）
もっと詳しく知りたい人へ	福井県のすぐれた自然動物編,p113 [刈安山] 福井県のすぐれた自然植物編,p95 [牛ノ谷の白山神社のスタジイ林], p97 [沢の春日神社のスタジイ林], p99 [高塚の春日神社のスタジイ林]

該当地の位置



里の生き物紹介 ホシチャバネセセリ（チョウ目セセリチョウ科）

県内では生息地が2・3か所しか見つかっていない珍しい小型のチョウです。幼虫のときに食べるオオアブラスキの生える山ぎわの草地にすんでいます。

保全すべき環境に生息・生育している生物



ホトケドジョウ
県域絶滅危惧 類
湧水を水源に持つ細流、水路や池の砂れき底や泥底に生息



ホシチャバネセセリ
県域絶滅危惧 類
食草オオアブラスキの生えた草地に生息



ヒツジグサ
県域絶滅危惧 類
腐食栄養または貧～中栄養の湖沼、ため池に生育



サシバ
県域準絶滅危惧
森林と農耕地が点在する里山に生息



オシドリ
県域準絶滅危惧
落葉広葉樹林に生息、樹洞を利用